

東京都立 青井高等学校

東部北地区

足立区

東京都立 秋留台高等学校

西部北地区

あきる野市

昭和 52 年 4 月に誕生し、平成 15 年度から「エンカレッジスクール」として生まれ変わりました。

平成 27 年には文科省のキャリア教育優良校に選ばれ、平成 30 年度には東京都の高校通級パイロット校に指定され、発達障害等の課題を抱える生徒のコミュニケーションをアシストする自立活動の授業も導入。秋留台高校は、生徒のやる気を育て、応援しています。そのため、とことん厳しく、とことん面倒見よく、きめ細かい指導を徹底して行います。

本校の P T A の活動は本部、学年部、広報部、教養部があります。学年部は講演会、創業記念品の手配などを行います。教養部は年一回のバス研修の計画並びに文化祭の時に参加型の催しを行います。

広報部は、部活や行事の時だけでなく、夏の部活合宿まで追いかけていき写真を撮って、年 2 回広報誌を発行しています。

本部は体育祭、合唱コンクール時の審査員や飲料提供、文化祭の喫茶店やマラソン大会時の豚汁やお餅などの提供の計画を中心となって進めていきます。

本校の P T A は、生徒の素敵な思い出づくりを応援したい、生徒の手本となれるよう笑顔で頑張る姿を見せたい！そんな気持ちで取り組んでいます。書類による引き継ぎだけでなく、そんな思いも引き継いでいける本部づくりを目指しています。

東京都立 飛鳥高等学校

中部北地区

北区

飛鳥高校は1996年に都立北高等学校を母体に創立された、全日制としては都立初の単位制普通科高校で、桜の名所「飛鳥山」に代表される北区王子にあります。校名の由来には飛鳥山の名が人々に広く親しまれていること、枕詞の「飛ぶ鳥の」から連想される新しいシステムの学校として未来に羽ばたくイメージがることから命名されたと言われています。最寄りJR京浜東北線王子駅、東京メトロ南北線王子神谷駅となりますが、他に都電や路線バスを利用する生徒も見受けられます。単位制の特徴は、少人数での授業や多くの選択科目の設置です。必修科目や選択科目は、普通科高校として普通科科目が中心となりますが、自分の興味や進路に応じた学習を進めることが出来ます。2年次からは『国際教養系列』と『生活・芸術系列』を選択し将来を意識した学習に取り組みます。また、在京外国人生徒対象入試を導入していることから多くの外国人も学んでいます。東京都教育委員会からは①東京グローバル10、②海外学校間交流推進校、③進学指導研究校、④アクティブ・ラーニング推進校、⑤スポーツ特別強化校の指定を受け様々な取り組みを行っています。

PTAの組織は名誉会長である校長をはじめ会長、副会長、書記、会計、監査を本部役員とし、各学年委員会、広報委員会を中心に多くの一般会員のサポートを受けながら生徒の生活や活動の支援を行っています。主な活動は体育祭、文化祭（飛鳥祭）での生徒サポートと年2回の広報誌作成、各学年保護者親睦会、卒業イベントですが、楽しく取り組むをモットーに活動しています。PTAの通じ多くの保護者、先生、生徒、地域の方々と関わることは私たち役員、委員も成長させて頂いていると感じます。

東京都立 足立高等学校

東部北地区

足立区

東京都立 足立工業高等学校

東部北地区

足立区

本校は、足立区の西新井大師近辺に御座います。最寄り駅は舍人ライナーの谷在家駅になります。徒歩 10 分位です。

本校は前日制工業高校です。生徒人数は、約 450 名で、足立区の生徒達が 8 割通ってます。

PTA の組織は、会長 1 名 副会長 10 名 会計 6 名 書記 8 名 会計監査 5 名 各委員長 1 名 6 委員会あります。本部役員は 30 名でやっています。

今現代は、総合技術科として 20 周年を向かえて、今でも発展途上です。足立工業は教育機材に恵まれていて、いろんな資格取得に挑戦出来る学校だと思います。その他にも、2020 年オリンピックのメダルに使われる材料の回収ボックスを今現在 3 号着設置しました。東京都知事、足立区役所に設置しました。地域の方にも愛されている生徒を持って誇りに思います。尚地域の方から、蒸気機関車を寄付していただき、今は先生方と共に生徒達が蒸気機関車を整備し、足工祭で生徒達が動かして、来てくれた子供達に楽しんでもらってます。本校は毎年入学生生の保護者さんの中から PTA 本部役員を 20 名選出しています。なので一人一人の負担を軽減出来るように頑張っています。目標は楽しい PTA 活動です。なので・・・・・・・・

子供達にいろんな経験させたいと思います。例えば、防災訓練ツアーに参加出来る生徒の人数を増やしていけるようにバックアップしていきます。校長先生や副校長先生と話し合いながら進行中です。いろんな意味で学校が良くなるように先生方、地域方、PTA の方と学校を盛り上げていきたいと思います。



東京都立 足立西高等学校

東部北地区

足立区

東京都立 足立東高等学校

東部北地区

足立区

東京都立 荒川工業高等学校

東部北地区

荒川区

東京都立 井草高等学校

中部北地区

練馬区

井草高校は、練馬区の上石神井にある全日制普通科の学校です。生徒数は約850名で、男女比はほぼ半々です。最寄り駅は西武新宿線上井草駅ですが、石神井公園駅からの西武バスで井草高校下車1分と近いです。自転車で通学する生徒も2割ほどいます。

PTAの組織は、会長1名、副会長2名、書記2名、会計2名、会計監査3名、学年委員会44名、広報委員会22名、選考委員会14名、それに顧問の校長先生です。

井草高校は、「自主・自律」を目標に掲げている学校で、体育祭・文化祭などの学校行事を生徒が主体となって行っている高校です。部活動も活発に行われており、ダンス部や書道部、弓道部など全国大会に出場しているクラブもあります。

PTAの活動としては、生徒が主体の学校行事や全国大会を目指すクラブ活動のサポート、応援をしています。保護者へは、マ・メール等を使い学校からの情報提供、連絡を行っています。生徒たちが、夢をかなえるために保護者や先生方と協力をしてさらなるPTA活動をおこなって行きます。



東京都立 板橋高等学校

中部北地区

板橋区

東京都立 五日市高等学校

西部北地区

あきる野市

東京都立 上野高等学校



東部北地区

台東区

★学校の特色★

住所が上野公園という珍しい立地で、町内に世界遺産の国立西洋美術館をはじめとする3つの美術館と2つの博物館、動物園、隣には東大よりも入るのが難しいとされる東京芸術大学があり、さらに徒歩で東大に行けるという国内屈指のアカデミックな環境に囲まれています。学校生活では生徒会がなく、代わりに生徒が主体的に行う有志活動があり、体育祭や文化祭などの大きな行事も有志活動によって行われています。

★PTA★

本部、各学年委員、広報委員があり、本部は会長含め12人、各学年に学年委員が委員長含め32名ずつ、広報委員は委員長含め48名、総勢156名で活動しております。(H30年度)

主な行事は茶話会、1泊の上ノ原山荘研修、文化祭のお休み処、日帰り研修旅行、卒業を祝う会などがあり、学校行事のお手伝いもしています。広報委員は広報誌「いちよう」を年2回発行し、コンクールでも度々入賞しています。

★上野高校のイチ押し！★

なんと言ってもイチ押しは生徒達です。有志活動などを通じて自分の行動を律し、周りとの協力する『自主協調』の精神を持つ生徒達が上野高校のイチ押しです！



↑PTA 山荘研修にて



←文化祭有志部門長



東京都立 大泉高等学校

中部北地区

練馬区

東京都立 大島高等学校

島嶼地区

大島町

東京都立 **大島海洋国際高等学校**

島嶼地区

大島町

大島海洋国際高校は、都心から約 120km に位置する離島「伊豆大島」にある、全日制海洋国際科の学校です。1 年次は全員が同じ学習カリキュラムで勉強し、2 年次からは、海洋のスペシャリストを目指すコース「海洋系」と、国際的な視野をもち、4 年制大学を目指すコース「国際系」に分かれて学習します。都立高校で唯一大型実習船を持ち、またほとんどの生徒が寄宿舎で集団生活する（生徒数 224 名の内 204 名）など、非常に特色のある学校です。

部活動も盛んで、カッター部が第 20 回全国水産海洋高等学校カッターレースで優勝、潜水部が第 21 回全国水産海洋高等学校ダイビング技能コンテストで女子の部優勝を果たすなど、特に水産海洋系の活躍が目立ちます。

PTA の組織は、会長 1 名、副会長 3 名、書記 6 名、会計 5 名、会計監査 3 名、学年委員 43 名、広報委員 21 名、文化厚生委員 24 名、海国祭委員 36 名、大島丸連絡委員 27 名で構成され、PTA の活動としては、学年レクの開催、広報誌の発行、昼食・夕食試食会の開催、海国祭（文化祭）バザーの実施、実習船「大島丸」運行について東京都との連絡調整をするなど、多岐にわたります。親元を離れて暮らす子ども達のためにと、積極的に活動する会員が多いのも特徴です。

東京都立 **大山高等学校**

中部北地区

板橋区

東京都立 小川高等学校

西部南地区

町田市

小川高校は、町田市の見晴らしの良い高台に位置し、閑静な住宅街に建つ学校です。生徒数は945名で、最寄駅はJR横浜線成瀬駅から徒歩5分。自転車で通学する生徒も多くいます。PTAの組織は会長1名、副会長2名、書記3名、会計4名、会計監査2名、各学年委員会、校外環境委員会、広報委員会、研修委員会、小川祭実行委員会、役員推薦委員会に分かれて活動しています。

PTAの活動としては、次のようなことを行っています。

- ・ 広報誌を年3回発行しています。
- ・ 保護者のためにスクールカウンセラーを交えての懇談会を毎年開催しています。
- ・ PTAのイベントとして、バス旅行を行っています。毎年、行き先を変えて開催し、皆さん楽しみにして下さっています。

現在のPTA役員も仕事をしている方がほとんどですので、役員会の回数を見直したり、保護者の方にボランティアを募り、役員の負担を軽減。多くの方にPTA活動に参加して頂き、協力しながら活動しています。

集う中で、学校の情報や子供たちの様子を知ることができ、また、先生とお話しする機会もあるのでありがたいです。何より、保護者同士の繋がりもできるので、学校行事なども楽しく参加することができ、うれしいことだし、良いことだと思います。

東京都立 片倉高等学校

西部南地区

八王子市

片倉高校は、普通科だけでなく美術やデザインを専門的に学ぶことのできる造形美術コースがあります。

部活動もとても盛んで、全国大会連続出場の吹奏楽部や都立高校としては珍しいアメフト部・なぎなた部・女子ラクロス部などもあります。

PAT本部は会長1名、副会長3名、書記3名、会計3名です。2018度から顧問・相談役としてPTA本部役員のOB・OGがサポートできるようになり、現役役員の負担軽減とPTA活動の円滑な運営に寄与しています。

委員会は各学級より、学年部・総務部・広報部・文化部委員を各1名選出しています。

委員会とは別に、PTAのホームページを管理運営するHP担当協力員を置いています。

PTAの活動は、体育祭・健康づくりの日のウォーターステーション。

文化祭でのカフェ、バザー、制服リサイクル、手作りコーナー、写真の配布。

バス研修。地域の清掃活動CC作戦への参加。

広報誌・カレンダーの制作配布。

卒業を祝う会などです。

参加することで子どもの成長を感じたり、共に楽しめるPTA活動ができればいいなと思っています。



東京都立 蒲田高等学校

東部南地区

大田区

東京都立 北園高等学校

中部北地区

板橋区

東京都立 国立高等学校

西部南地区

国立市

国立高校は国立市にある全日制普通科の学校で中央線国立駅と南武線谷保駅の中間に位置しています。国立市は文教地区としても知られ、一橋大学と隣接しています。生徒数は約 960 名で、男女比はほぼ半々です。ほとんどの生徒が多摩地区から通ってきています。進学指導重点校の指定を受けており、学習・部活動・学校行事いずれについてもけじめをつけて、すべてやり抜くことを目指しています。

P T A の組織は、本部役員 11 名（会長 1 名、副会長 3 名、書記 3 名、会計 2 名、会計監査 2 名）、学年委員会 8 名×3、広報部 24 名、文化部 12 名、生活部 12 名、推薦委員会 6 名です。広報部・・広報誌を年 3 回発行しています。毎回工夫を凝らして国高生の実態に迫っています。文化部・・保護者のための講演会を行っています。アンチエイジングやリベラルアーツ、気功など、保護者が勉強できる場を設けています。

また、バス研修旅行を開催しています。毎年バス 3 台が満員で、多くのキャンセル待ちが出るほどの人気のイベントです。

生活部・・保護者が学年を越え、国高生を支える親として理解を深める「国高懇談会」を開催しています。卒業生の保護者の方にも参加していただき、国高生の保護者ならではの思いを共有する機会として好評をいただいています。

その他にも来場者 1 万人を超える「国高祭」で休憩所の運営や、国高生の学校生活をサポートする「後援会」の一員として「部活動支援」や卒業生が定期テスト前に勉強を教えにくる「サポートティーチャー」の運営に携わっています。

東京都立 久留米西高等学校

西部北地区

東久留米市

東京都立 小石川中等教育学校

東部北地区

文京区

東京都立 工芸高等学校

東部北地区

文京区

工芸高等学校は、創立 111 年、都立唯一の工芸、デザイン系専門高校校で JR 水道橋駅前にあります。アートクラフト科、マシンクラフト科、インテリア科、グラフィックアーツ科、デザイン科があり全日制の生徒数は約五百人です。専門教科の先生方は教員というよりも、職人と呼んだ方が良く、プロフェッショナルの集団です。本校の卒業生からは人間国宝、叙勲などの受賞者を輩出し、工芸家、デザイナー、クリエイターとして国内外で活躍中です。

P T A 組織は会長 1 名、副会長 8 名、書記 9 名、会計 11 名、会計監査 2 名、学年委員会 30 名、広報委員会 30 名、文化委員会 30 名、卒業対策委員会 10 名、名誉会長の校長先生と名誉副会長の副校長先生、経営企画室室長で活動しています。人数が大変多いので各役員、委員の負担の軽減になっています。

広報誌を年に 2 回発行し、今年は都高 P 連の第 40 回広報誌コンクールで東京都教育委員会賞と特別賞を受賞しました。文化委員会は外部講師を招き、ハンドクラフト講習会を行っています。各科学年委員会は 1～3 年合同での活動が盛んで「縦の会」と呼んで 5 科あります。新入生招集日に本部役員が各科に配属され、それぞれの委員と本部役員を決めます。説明やアピールを必死で行い、3 年間の委員を決めます。その甲斐あってその後はスムーズに引き継ぎが出来ます。工芸の生徒以上に工芸高校 LOVE な保護者が多いです。4 月の歓送迎会の時は卒業される役員の方が涙される姿は P T A 活動の楽しさと充実した時間を過ごした事を物語っています。



東京都立 神津高等学校

島嶼地区

神津島村

東京都立 江北高等学校

東部北地区

足立区

東京都立 小金井北高等学校

西部北地区

小金井市

小金井市の中央よりやや北に位置し、中央線東小金井駅から約 11 分、武蔵小金井駅から約 15 分という立地にあります。生徒数は約七百名で、男女比はほぼ半々です。PTA の組織は、会長 1 名、副会長 4 名、書記 4 名、会計 4 名、会計監査 3 名、学年委員会 18 名、広報委員会 18 名、文化厚生委員会 18 名、推薦委員会 18 名、それに顧問の校長先生です。年間 7 回程、運営委員会を開き活動報告をしています。

主な活動を、ご紹介いたします。

- ・ 広報誌を年に 3 回発行。合唱コンクール・体育大会・文化祭などの学校行事や卒業に向けた内容など、躍動感あふれる写真多数で構成され、PTA 会員の皆様に喜んでいただいております。
 - ・ 保護者向け講演会やバス研修会などを企画、実施。講師をお招きしての講座は、楽しく生活に役立つものを、またバス研では保護者同士の親睦が深まる場となり、人気も高く多くの方のご参加を頂いています。
 - ・ 文化祭では PTA コーナー開催。保護者・地域の皆様の休憩所としてお茶やお菓子などを無料でご用意し、学校行事の DVD 上映、制服リサイクル、募金活動などもしています。
 - ・ 卒業生のために DVD 製作や祝う会などを企画・実施。三年間の思い出を DVD にすることは大変な作業ですが、子供たちの為に皆さんで協力して楽しく作っています。
- このように、PTA 一丸となって「子供たちの応援団」という気持ちで活動しております。

東京都立 国分寺高等学校

西部北地区

国分寺市

国分寺高校は、1969年に国分寺市の地元住民の要望で設立された全日制普通科の学校です。生徒数は約750人です。周辺住民や生徒・他校生からは「ブンジ」として親しまれています。平成14年から進学重視型単位制高校として改編され、平成19年から進学指導特別推進校として教育委員会から指定されました。着々と進学率を上げ、ユニークな教育課程から人気が高く、最寄り駅の中央線国立駅から徒歩25分とアクセルがあまり良くない中、遠方から電車や自転車、バスなどを使い通っています。

PTA 活動としては学年委員、文化厚生委員、広報委員が一年間様々な活動をしています。今年は、各学年保護者のための大学受験講座を開催し、文化祭では来場者にアクセサリーを作るコーナーを設けました。秋には六本木を散策し東京湾クルージングツアーを予定しています。広報誌は年3回発行し、学校の様子をしっかりと伝えてくれています。特徴としては合唱祭・文化祭・体育祭のDVD販売をしています。肩肘張らず、和気あいあいと活動しています。

東京都立 小平西高等学校

西部北地区

小平市

東京都小平市西部にあり、学校の南側を江戸時代の歴史遺産である玉川上水が流れる本校は、創立 42 年目を迎え、近隣の開発に伴い新しい時代に入りました。学校の目の前にバス停が出来、立川駅からのアクセスが便利になりました。近隣の小学校・中学校との交流もさかんで、地域の学校としての存在感が増してきています。生徒の大学進学希望率も高くなってきました。

本校 PTA は本部(会長 1 名・副会長 3 名・書記 3 名・会計 2 名)、文化厚生部・広報部・学年部・顧問(校長、副校長、経営企画室室長)で構成されています。

本部は年 5 回の理事会・役員会を開催。昨年度より大学見学会を企画し保護者の進学意識を高める事に努めております。今年度より近隣の武蔵野美術大学とは特に交流を深め、高校大学連携の架け橋になるべく活動していく所存です。学校行事では体育祭ではドリンクサービス、文化祭では東北物産品を販売し、東北物産品売上全額を都高 P 連子ども応援募金に寄付しております。

文化厚生部は文化祭の手作り工作と観劇会を企画運営。広報部は年 2 回の広報誌発行と文化祭での体育祭写真展示。学年部は保護者会、体育祭、文化祭でお手伝いを頂いております。

昨年度より PTA 部活動として PTA スポーツ部と PTA 園芸部を発足しました。スポーツ部は都高 P 連西部北地区のソフトボール大会、バレーボール大会に向けて活動しております。園芸部は本校ガーデニング同好会と連携し本校南側に位置する小西ガーデンの整備に努めています。小西ガーデンは玉川上水を散策されている方も見る事が出来ます。近隣にお越しの際は是非お立ち寄り下さい。

東京都立 小平南高等学校

西部北地区

小平市

東京都立 芝商業高等学校

東部南地区

港区

東京都立 石神井高等学校

中部北地区

練馬区

練馬区・武蔵野台地に位置する石神井高校は、緑あふれる環境に囲まれ、西武鉄道新宿線・武蔵関駅からも徒歩7分と交通の便にも恵まれており、整った環境下にあります。

「文武二道」の両立を目標とし、学力やスポーツ・芸術などすべてにおいて全力で取り組み、行事も部活動も盛んです。目当ての部活動に入るために、遠くから入学された生徒の皆さんも数多くいらっしゃいます。春に開催される体育祭は、素晴らしい伝統が継承されており、一所懸命に演技し、応援、闘う姿に、多くの感動、興奮、感激をもたらしてくれます。

校長先生、副校長先生をはじめ教職員の皆さまも、私たちPTAの自慢でもあります。

先生方のご指導のもと「グッドマナー石神井」が生徒たちに浸透し、校内美化はもちろんのこと、あいさつが行き交う礼節礼儀を重んじた学校に成長しています。

自慢ばかりになってしまいましたが、このような素晴らしい石神井高校ですので、PTAも負けられないように頑張っていきたいと考えております。

今年の役員会は、例年以上にモチベーションがあふれた方々が集い、活動をしています。

生徒の皆さんに、良い環境を提供できるように、学校、地域、そして都P連とも連携を図り、より良い石神井高校PTAを目指して頑張りたいと思います。



東京都立 神代高等学校

中部南地区

調布市

神代高校は、調布市の東部に位置する全日制普通科の学校です。生徒数は約八三十名で、男女比は女子が若干多いです。最寄り駅は京王線仙川駅です。駅から徒歩で7分の距離です。自転車で通学する生徒も2割ほどいます。本校は、現在、校舎改築を行っています。完成は平成34年度（2022年度）の予定です。

PTAの組織は、会長1名、副会長2名、書記2名、会計2名、会計監査2名、学年委員会14名X3、広報委員会14名X3、推薦委員会6名、それに名誉会長の校長先生です。

PTAの活動としては、次のようなことを行っています。

・広報誌を年に3回発行しています。3学年広報委員が1学期、1学年広報委員が2学期、2学年広報委員が3学期に発行しています。

・保護者のための研修会を企画、実施しています。昨年は、座禅体験や写経などを実施し、有意義な時間を過ごすことができました。

・体育祭では生徒たちへ飲み物の提供を行っています。文化祭（神高祭）では、無料カフェやバザーを開催し、ご来場者や生徒たちの楽しみのひとつになっています。また、卒業式の後の謝恩会を行い、音楽祭では優勝クラスなどへ盾を提供しています。

本校PTAの「出来ることを出来るときに出来る人が！」をモットーに活動する。みんなが行事も力を合わせて前向きに取り組んで行く。それが神代高校PTAです。

東京都立 杉並高等学校

中部南地区

杉並区

杉並高校は、杉並区のほぼ中央に位置する全日制普通科の学校です。杉並高校PTAでは、PTA役員（会長1名、副会長2名、書記3名、会計2名、会計監査2名）、学級委員、広報委員、文化委員を選出し、さまざまな活動を行っています。

主な活動は、体育祭での生徒たちへの給水と文化祭でのPTA喫茶の出店です。また、親睦会など会員同士の交流を深めるイベントも積極的に行っています。今年度は、バスを利用してお台場へ行き、屋形船で東京湾の景色を満喫し、そなエリア東京で防災体験をします。

PTAとは、生徒たちの育ちや学びに寄り添い、自らも成長したいという大人たちの集まりだと考えています。学校や地域と協力しながら、保護者全員で生徒たちをサポートしていきたいと思えます。



東京都立 竹台高等学校

東部北地区

荒川区

東京下町、谷根千エリアにほど近い荒川区東日暮里に建つ竹台高校。

1948年創立の歴史ある全日制普通科高校です。

ターミナル駅でもある最寄りの日暮里駅は、JRをはじめ京成線や日暮里・舎人ライナーも利用でき、大変アクセスも良好なため23区内のいろいろな地域から生徒が通学しています。

部活動も盛んな学校ですが、何といても平成29年度高等学校吹奏楽部連盟コンクール金賞受賞の吹奏楽部とあだちけいおんフェスタライオンズカップ2017優勝の軽音楽部

抜きには語ることはできません。吹奏楽や軽音楽をやりたいと入学する生徒も多いのです。

そんな竹台高校は現在改築中であり、2021年夏に新校舎完成の予定です。

現在校生の卒業後であるのが正直残念なところではありますが、完成を楽しみにしています。

PTA組織については、本部組織:会長 1名、副会長5名(副校長含む)、書記 4名、会計 2名、会計監査 2名、顧問 1名と、各クラスの常任委員、広報委員で構成されています。

また、PTA本部OBの組織もあり活動への協力をいただいています。

学校行事への協力は、主に式典への参加、体育祭でのドリンク提供、文化祭での休憩処(焼き菓子やおにぎり、ドリンク販売)などを行っています。

このご時世でPTA活動もなかなか難しく、試行錯誤しながらの活動となっているのが実情ですが、保護者・先生方が両輪となり、子供たちの学校生活をより充実したものにできるような活動を目指していきたいですね。

他校の活動も参考にしながら特色ある竹台PTAを確立できればと考えています。

東京都立 立川高等学校

西部南地区

立川市

東京多摩地区を代表する 創立 117 年
伝統ある自主自律の立川高等学校



東京都立 田無高等学校

西部北地区

西東京市

田無高校は、西東京市にある 1983 年（昭和 58 年）開校の全日制普通科の学校です。各学年 8 クラス生徒数は約 950 名です。最寄り駅は西武新宿線田無駅・JR 中央線武蔵境駅ですが、駅から距離があるため 8 割ほどの生徒が自転車で通学しています。

PTA の組織は会長 1 名、副会長 3 名、書記 3 名、会計 3 名、会計監査 2 名、1～3 学年委員会 計 47 名、広報委員会 49 名、文化委員会 49 名、顧問の校長先生、副会長の副校長先生です。田無高祭では、本部・各委員会でラムネ・模擬店・手作りコーナーを出店し毎年好評を博しています。

広報誌『白雲木』を年 2 回発行しています。PTA 活動はもちろん、先生方の紹介、学校の行事や各部活の紹介、部活動などの様子を掲載しています。

文化委員はバス研修旅行を計画実施しており、去年は「ワイナリー見学」、今年は「醤油工場見学」を予定し会員同士の親睦を深めます。

各学年委員は、学年の親睦会・卒業を祝う会を行ったりしています。

また、学校説明会のお手伝いや体育大会で生徒に麦茶を配るなどして楽しく活動しています。

田無の生徒はよく挨拶が出来ると言われてるのは、親からも積極的に声掛けを行っているからなのかもしれません。



東京都立 多摩高等学校

西部北地区

青梅市

多摩高校平成 30 年度 PTA 会長の座間味と申します。当校は、PTA 活動の立て直しが必要で、改善するべきことがたくさんある中、副会長や他のメンバーと悪戦苦闘しています。

当校の PTA 活動は、学校行事での支援として、会員の生徒さんに還元できることを中心にお茶やパンを配布したり、文化祭のイベント開催に参加するということが主になっています。

「学校は、どんなところにあるの?」と、よく質問されます。多摩、と言われると範囲が広いですからね。場所は青梅市のはずれ、奥多摩に少し近いところにあります。生徒たちの春の行事に「奥多摩ウォーキング」があるくらいです。青梅駅から更に東へ、自然豊かなところに女学校として創立したとか…

PTA 組織としては、会長以下、副会長 2 名、庶務 5 名、会計 6 名。他の委員会、学年委員会、総務委員会、広報委員会が各専門委員会として活躍しています。



多摩工業高等学校

〒197-0003 東京都福生市熊川215
☎ 042-551-3435 FAX : 042-551-7592

福生市に位置し、最寄り駅は拝島駅
 拝島駅はJR青梅線、五日市線、八高線そして西武拝島線が
 乗り入れる利便性の高いロケーションです。
 生徒数518名で圧倒的に男子の比率が高い全日制の工業高
 校で、機械科、電気科、環境化学科に加え本年度から「デュ
 アルシステム科」が新設されました。

機械科

電気科

環境化学科

デュアルシステム科



本校は先生方そしてPTAが一体となって生徒を応援しています！

■進路決定に役立つ 資格取得を協力サポート

電気工事士
 危険物取扱者
 機械製図検定
 基礎製図検定
 計算技術検定
 情報技術検定 などが取得できます。

■PTA組織は

会長1名 副会長4名
 会計3名 書記5名
 顧問1名
 会計監査2名 学年委員26名
 広報委員22名 研修委員21名

PTAの主催するイベントとして
 「ものづくり講習会」や「バス研修旅行」を
 企画・実施しています。



調布北高等学校は、東京都調布市深大寺に位置する全日制普通科の学校です。生徒数は約七百名で、男女比はほぼ半々です。最寄り駅はJR 中央線吉祥寺駅、三鷹駅、武蔵境駅、京王線調布駅です。通学にはそこからバスを利用しますが、自転車で通学する生徒が多く80パーセント以上を占めています。

オオムラサキという蝶をご存じですか？調布北高校のシンボルで、校章のモチーフにもなっています。初代校長であり創立者の春田俊郎氏は知る人ぞ知る蝶研究の権威です。かつて武蔵野にはオオムラサキが数多く飛んでいました。オオムラサキのように、たくましさとしなやかさを兼ね備えた人間に育ってほしいという思いが込められています。リベラルで自由闊達な校風とともに現在まで受け継がれています。（ちなみに校歌もオオムラサキが歌われています）

調布北高等学校は進学指導推進校に指定されており、土曜進学講習や夏期講習、勉強合宿など学校独自のサポート体制が整っている他、『北高の赤本』という、調布北高等学校オリジナルの大学入試過去問解説書を先生方が作成して発行、生徒に配布しています。

PTAの組織は、会長1名、副会長2名、書記2名、会計2名、会計監査2名、学年委員会24名、広報委員会12名、文化委員会6名、おほむらさき祭実行委員会12名それに顧問の校長先生です。

PTAの活動としては、次のようなことを行っています。

・「PTAだより」を年7回程度発行しています。広報誌は年に3回発行しています。

過去のPTAだよりは、調布北高等学校のHPからアクセスできます。

・PTA独自イベントとして、「保護者のための講演会」を企画、実施しています。進路への不安解消ができると、毎年多くの保護者が参加しています。

・行事のお手伝いに協力してもらい「PTAサポーター」を募集しています。各委員の負担を軽減するとともに、生徒の活動の様子を見てもらえ、保護者同士の親睦も図れると好評です。

東京都立 豊島高等学校

中部北地区

豊島区

豊島高校は豊島区と練馬区、板橋区の区界に位置する全日制・定時制普通科の学校です。最寄り駅の東京メトロ小竹向原駅と千川駅から徒歩5分、西武池袋線江古田駅から徒歩12分の場所にあります。昭和11年設立の東京府立第十女子高等学校をルーツとし、先年80周年行事を執り行いました。現在の生徒数は829名、男女比はほぼ半々です。

PTAの主な活動としては、広報誌を年3回発行しているほか、保護者向けにプリザーブドフラワー講習会や油絵教室、バス研修旅行、落語体験会などを企画・実施しています。また体育祭ではドリンクコーナーの提供を、豊島祭と呼んでいる文化祭ではPTAコーナーの企画・実施も行なっています。PTA活動を通して学校の様子がよく分かり、子どもとのコミュニケーションがスムーズになることは想像以上にメリットがありました。

現在、旧校舎を取り壊して建て替える工事を行っており、2学期から仮校舎で授業が始まっています。2021年冬には新校舎が完成する予定です。



東京都立 永山高等学校

西部南地区

多摩市

永山高校は東京都多摩市の多摩ニュータウンの少し先の高台に位置する高校です。来年創立50周年記念を目指しているところです。最寄り駅は京王相模原線、小田急多摩線永山駅徒歩20分あまりのところに位置します。

高台にあるため自転車通学の生徒には朝ひと汗かいてしまう通学となります。

PTA組織は会長1名、副会長4名、書記2名、会計2名、会計監査2名、学年委員会12名、推薦委員会16名、広報委員会25名、文化厚生委員会24名、それに顧問の校長先生です。

PTA活動では以下のようなことを行っております。

- ・PTA 広報誌を年3回発行しています。また写真掲載付きカレンダーも発行しています。広報委員は25名という大御所でスタートしています。それぞれの役割分担もしっかりとしているためコンクールで入賞できるよう皆さん知恵を絞っていただいております。

- ・高台に位置していることもあり文化祭では前夜祭に校庭で花火が上がります。地域の皆さんもこの花火を楽しみにしています。

- ・PTA イベントではバス研修会を行っております。

文化委員さんが先頭に立ち毎年研修を兼ねた保護者同士の交流の場に普段PTAに関わらないご父兄さまにも参加していただいております。

PTA本部役員になってからは学校に足を運ぶことも多く、まるで新入社員の同期入社の時を思い出し仲間同士助け合い励まし合いながら予期せぬ問題やトラブルなどもひとつひとつ話し合い解決し仲間意識も強くなってまいりました。

日々反省することも多く生涯学習だと思い日々精進しているところでございます。

東京都立 **新島高等学校**

島嶼地区

新島村

東京都立 **農業高等学校**

西部南地区

府中市

都立農業高校は、都内に5つある農業系高校のひとつです。生徒数は約500名で、この数年の男女比は女子7割、男子3割程度です。最寄り駅は京王線府中駅、駅から5分という好立地に本校があり、その近隣と調布市に農場を保有しています。

PTAの組織は、会長会1名、副会長・書記・会計・会計監査、各2名、研修部・広報部・学年部各15名、そして校長先生をはじめ諸会員で構成されています。

PTAの活動としては、次のようなことを行っています。

- ・年に3回広報誌を発行しています。都高P連の広報誌コンクールでは連続入賞の経歴もあり、特色を誌面にするよう努めています。
- ・生徒がどのような学習をしているか、保護者にも知っていただく機会として、農場見学やバス研修、専科の先生による講習会などを実施しています。
- ・文化祭ではバザーや無料喫茶などを運営し、2日間で6000人を越える来場者に楽しんでいただくお手伝いをしています。
- ・卒業を祝う会を行い、卒業生に記念品を贈っています。

本校は専門学科5クラスに分かれています。PTA活動を通して、我が子の学科以外のことも知ることができます。子どもたちが日々培っている豊かな高校生活を感じることが楽しくて、PTA役員を連続して務める者も少なくありません。

保護者や教員の中には本校の卒業生も比較的多く、生徒／保護者／教員／OBという関係性がより濃いことも特徴です。今後も相互に協力し合い、農高を守っていききたいと思います。

東京都立 **農芸高等学校**

中部北地区

杉並区

東京都立 **農産高等学校 定時制**

東部北地区

葛飾区

農産高校は、葛飾区亀有の下町情緒あふれる環境に有り、地域の人達に愛される区部東にある唯一の農業高校です。

定時制は、星空の時間に登校が始まります。中学時代にあまり良い思い出を持たない子供達ですが、先生方の細やかな対応と個々の人間性を大切にしてもらい4年間学びます。

PTA 研修は、年 3 回あります。学校の様子や同じ境遇のママ友の絆が出来る事も年々増え、今年は1学期の野菜収穫には22人(104人中)の参加がありました。

生徒が農場で育てた野菜の収穫と農業科の先生から野菜の説明と収穫の仕方の講義をして頂きました。終始、たのしい会話が弾み、楽しいPTA活動ができました。2学期は、フラワーアレンジメント。3学期は、お菓子作りを予定しています。

PTAの元気が、先生、生徒にも伝わっている事を願っております。



東京都立 **野津田高等学校**

西部南地区

町田市

野津田高校は、JリーグJ2に所属するFC町田ゼルビアがホームスタジアムとして使用している町田市立陸上競技場のある町田市立野津田公園に接する、緑が多く残る小高い丘の上にあります。

この自然豊かな本校には、基礎・基本の重視、習熟度別授業、進路に対応できる多様な選択科目を特色に掲げる普通科、都立校で唯一、介護福祉士国家試験受験資格取得カリキュラムに対応し、実際の福祉施設等での数多くの実習を行っている福祉科、体育・スポーツ分野のスペシャリストの育成を掲げる体育科の3科で構成されている生徒数600名の学校です。

P.T.Aは会長1名、副会長4名、書記4名、会計3名、会計監査2名、顧問・名誉会員3名と副校長、教師3名で本部が構成されています。

委員会は、年2回の広報誌の企画・発行をおこなっている広報委員、花壇等の整備等を行っている環境委員、保護者や教師同士のコミュニケーション・教養を図るためのボーリング大会やバス研修会の企画・運営を行っている文教委員、各学年の行事のサポートや文化祭での生徒・教員・保護者・近隣の方たちへの飲食提供活動を行っている学年委員があります。

野津田高校P.T.Aは総勢66名で、生徒たちがより良い環境の中で生活していけるように、日々協力しながら活動しています。

最後にP.T.Aをやっていて、やらなければ出会えなかった沢山の方々と出会えたことが、一番の宝物（良かったこと）だと思っています。

東京都立 **拝島高等学校**

西部北地区

昭島市

東京都立 八王子北高等学校

西部南地区

八王子市

八王子北高校は「地域に根ざし、地域を切り拓き、地域に信頼される学校」を目指した、八王子市北部の自然に恵まれた環境にある学校です。地域との連携、学校近隣の清掃活動やボランティア活動にも積極的に取り組んでいます。30年度は東京都指定の「スポーツ特別強化校」、ならびに「パワーアップハイスクール」として、部活動にも力をいれている学校です。

PTAの組織は、会長・副会長・会計・書記・会計監査、各学年委員会・広報委員会・環境委員会・教養委員会の構成で活動を行っています。PTAの活動としては、

《広報委員会》広報誌を年に2回発行。先生の紹介は、なかなか学校に行く機会が少なくなった高校生を持つ親には貴重な情報源となっています。

《環境委員会》学校行事等に合わせ、校内の花植えを行い、年間を通して常に花に囲まれ皆さんを心地よく学校にお迎えするための活動をしています。

《教養委員会》「八北 College」と称し、保護者を対象に先生方の授業を受けるものです。先生方の日頃の授業だったり、さらに専門性を生かした授業だったりと学生時代に戻って、楽しい授業を受けます。



北斗祭(文化祭)
9/10(日)9:00~15:00

学校説明会
① 11/11(土) 13:00受付 13:30開始
② 12/9(土) 9:30受付 10:00開始 (予約不要です)

部活動体験
8/21(月)~8/25(金)
(事前に予約が必要です) 詳しくはホームページをご覧ください。

東京都立 八王子北 高等学校
〒185-0803 東京都八王子市橋本町601 TEL:042-626-2727
http://www.hachioji-ku-nishi.hachioji.ac.jp/ E-mail: 510014@vec-tan.metro.tokyo.jp FAX:042-627-0174

東京都立 八王子東高等学校

西部南地区

八王子市

本校の制服は都立高校には珍しいダークブラウンです。平成30年度からチェック柄が入り、着心地も良くなりました。最寄り駅は八高線北八王子駅ですが、中央線豊田駅から通う生徒もいます。正門を出れば、目の前には首都大学東京があります。講義室をお借りして、生徒の為の講演会も開催しています。全日制普通科で、生徒数は約960名です。

PTA組織は、会長1名、副会長3名(保護者2名と副校長先生)、書記2名、会計2名、会計監査2名です。顧問として校長先生がいらっしゃいます。



各委員会の特徴は……

・学年委員会/生徒の為の進路講演会と、保護者の為の音楽会や講演会などを企画しています。

・広報委員会/広報誌「志遡伽之」(しらかし)は、都高P連の広報誌コンクールで連続表彰の実績があり、読み応えのある誌面からは広報委員さんの意気込みが伺えます。

・文化委員会/バス旅行や観劇会の企画をしています。毎回たくさんの参加があり、保護者同士の楽しい交流の場です。

どの委員会からも、「楽しかった」「お友達が出来て嬉しい」「受験情報が聞ける」との声があがっています。保護者も子供たちに負けず、学校との関わりを楽しんでいます。

*写真は文化祭での有志生徒による熱気球の有人飛行です。

東京都立 八丈高等学校

島嶼地区

八丈町

八丈高校は東京から南へ287キロ離れた伊豆諸島南部に位置する八丈島にある唯一の高校です。全日制は普通科と園芸科、家政科で、定時制は普通科で構成されています。生徒数は全日制147名、定時制16名が在籍しています。羽田空港から飛行機で55分、竹芝栈橋から大型客船に乗って、約10時間で八丈島に來ることができます。

P T Aの組織は、会長1名、副会長2名、幹事5名、会計2名、会計監査2名、学年委員16名、文化部9名、広報部6名、生活厚生部6名、それに参与の校長先生です。

P T Aの活動としては、次のようなことを行っています。

- ・ 広報誌を年に3回発行しています。3回のうち1回は自主製作できるように、広報部一丸となって頑張っています。
- ・ 文化部では保護者と教職員を対象に、「プラかご編み」「木工・タイルアート制作」「レイメイキング」「陶芸教室」「寄せ植え」などの教室を開催し、2月に行われる八丈島P連作品展へ多数出品しております。
- ・ 生活厚生部では八丈島のP連球技大会（バレーボール、ソフトボール、卓球）へ向けて、保護者と教職員が一丸となって練習し、大会に参加したり、ロード記録会のサポートをしたりしています。
- ・ 卒業式の後には「卒業を祝う会」を行っています。6月から打ち合わせを行い3月の卒業を祝う会の本番は盛大に行われています。

八丈高校のP T A役員になって、他の地区の保護者と新たに知り合うことができたり、先生方とのつながりが増えたりしてとてもうれしいです。学校のことや子どものことをほかの保護者の方から知ることができて、子どもと話す機会も増えました。

東京都立 羽村高等学校

西部北地区

羽村市

東京都立 東村山高等学校

西部北地区

東村山市

東京都立 東村山西高等学校

西部北地区

東村山市

東村山西高校は志村けんさん出身地でお馴染みの東村山市にある全日制普通科の高校です。生徒数は約八百名。最寄り駅は西武多摩湖線八坂駅もしくは西武新宿線久米川駅ですがほとんどの生徒が自転車通学です。周囲は閑静な環境で、校舎の隣には都立東村山中央公園があり緑で囲まれています。2017年度には新しい制服を導入しました。PTAの活動としては次の通りです。

- ・昨年より生徒の授業の一環のキャリア教育講演会を学校と協賛としてロンドンパラリンピックゴールボールの金メダリスト安達阿記子さんを招聘し目標に向かってあきらめないで頑張ろう！といった内容でご講演いただきました。
- ・広報誌は年二回発行。内容も保護者目線の楽しい情報となっておりおかげさまで今年度はコンクールにて入賞することができました。

PTA役員はマイナスイメージが多い風潮のなか実際にはたくさんのメリットがあります。保護者との情報ネットワークができる、先生と話す機会が増えるなど数えきれません。また都高P連にてもたくさんの素晴らしい出会いがあります。すべては子供たちの幸せな成長のためこれから東村山西高校は邁進して参ります。



東京都立 東大和高等学校

西部北地区

東大和市

東大和高校は多摩地区東大和市にある、全日制普通科の学校です。生徒数約 880 人、文武両道の伝統を持ち、部活動も大変盛んで、全ての部活動で「都立の星」を目指して日々努力を重ねています。

◇本校 PTA には、PTA 活動をみんなで支える、東大和高校応援団・サポーター「やまと」があります。サポーター活動に参加される方は、年間延べ 150 名ほどおり、「生き生きとした子ども達の様子を見ることができた」「短時間なので気軽に楽しんで参加できた」等の感想をいただいております。

- ・体育大会にて、生徒に麦茶を提供／写真撮影
- ・櫛木祭で展示する行事写真・部活動写真の展示準備
- ・櫛木祭にて、PTA 無料喫茶「櫛」での飲み物提供

◇広報委員会：広報誌を年に 3 回発行

◇研修委員会：研修行事の企画・開催

◇学年委員会：クラス懇談会の開催、
学年行事の企画・開催



やれることを、やれるときに、無理なくできる方法、みんなで考え、協力し合い、「楽しく笑顔で！」をテーマに、活動しております。

東京都立 東大和南高等学校

西部北地区

東大和市

本校は昭和 59 年に創立され、今年度創立 35 周年を迎える学校です。この間、『克己』・『友愛』・『創造』の教育理念を掲げ、西部北地区のみならず都民から広く信頼される都立高校として生徒の育成に邁進してまいりました。

『克己』とは、本当の自分に出会うために、自分に厳しく律して地道にする努力を意味し、『友愛』とは、人を大切にし、思いやる心、社会性のある自立した個をつくる礎を意味し、『創造』とは、新しいものを作り出す精神、イノベーションを成し遂げる技能を意味します。

本校の教育は、愛と信頼を根幹に置き、常に自己実現を目指して、己に厳しく努力し続ける創造性豊かな生徒を育成することを目的としています。そして、『ぜんぶちゃんと』を合言葉に、本校の生徒は、学業に真剣に取り組むことは勿論、昨年度インターハイに出場した水泳部をはじめとする部活動、生徒の自主性と企画運営力による文化祭・体育祭からなる楠翔祭等の学校行事にも全力で取り組んでいます。

本校の建つ東大和市桜が丘の地はその名の通り、桜の木々に彩られた静かな街です。そしてシンボルとなるのはこの地を潤す清流であり、最寄り駅の名前にもなっている玉川上水でしょう。玉川上水駅から徒歩 5 分という至近距離にあり、緑豊かな環境のなかで、あなたも青春を謳歌してみませんか。

東京都立 日野高等学校

西部南地区

日野市

日野高校は、日野市にあり最寄りの駅は多摩都市モノレール「万願寺」となります。

- ・PTAの主な活動として体育祭…飲み物提供、文化祭…お休み処の運営、マラソン大会…豚汁提供をし、運営はサポーター制度を導入し毎回50名近い応援を得て活発に行っています。
- ・広報誌を年に3回発行し、オリジナルカレンダーも作成し保護者の方から好評です。
- ・保護者の交流の場としてバス旅行を実施し、今年は、川越へ行き交流を深めます。

PTAの活動をする中で、保護者の皆さんから沢山の応援が得られることが日野高いちい会(PTA)の財産でありよき伝統だと感じています。



日野高の校樹は「センペルセコイア(セコイアメスギ)」です。新鮮な若さを保ちつつ、すくすくと伸びるこの樹木に学んで、生徒が個性をたくましく伸ばし、充実した校風を培ってゆくことを願って校樹としてあります。正門を入れて右側に、大きな3本のセンペルセコイアが見られます。



イラストはセンペルセコイアの妖精センペルくんです。

東京都立 富士高等学校

中部南地区

中野区

富士高校は中野区にあり、最寄り駅は東京メトロ丸の内線「中野富士見町」です。(徒歩約3分と駅近!) シンデレラ階段が学校のシンボルで待ち合わせの目印です。1920年に東京府立第五高等女学校として始まり、2010年に中高一貫教育校として生まれ変わり、2020年には100周年を迎えます。文理両眼・文武両道をモットーとする伝統校です。

PTA(「父母と先生の会」)の活動としては、体育祭の水配布、文化祭のお休み処、打ち上げ花火、合唱祭のDVD作成、秋には文化講演会等を企画・運営しています。

また、広報誌は年3回発行し、2017,18年において広報誌コンクールで受賞することができました。無理はしないで、できる人が、できる範囲で、を心がけて日々活動しています!



東京都立 **富士森高等学校**

西部南地区

八王子市

東京都立富士森高等学校 保護者と教職員の会

会長・副会長・会計・書記の役員、会計監査
活動委員として、行事・文化・広報・選考・卒業対策
の各委員会で、構成。

会員の皆様一人一人が負担とならない誰にでも出来る PTA づくりを目指し、活動しています。

東京都立 **淵江高等学校**

東部北地区

足立区

東京都立 府中高等学校

西部南地区

府中市

府中高校は、正門から校舎までの道のりが100メートル近くあり、校舎までの間、左手には府中市銘木100選の一つに選ばれた赤松をはじめ楠、楓、梅、桜、杏、さわら、たらなどの木々が、右手には孟宗竹が広がっています。この3,200平方メートルに及ぶ林には多くの野鳥が飛び交うなど、東京都の高校の中では際立って豊かな自然を残しています。また、屋上には天体ドームがあり、11月には地学部の先生、地学部の生徒とPTAの共催の天体観望会が開催されます。日頃見ることのできない月のクレーターや星の輝きを見ることができ、毎年好評をいただいています。また、まもなく府中高校は創立60周年を迎え、2年後には校舎改築、校舎の改築後は体育館改築と全面的な改築工事が始まり慌ただしい時期を迎えようとしています。

もうすぐこの不便で愛しい校舎の姿を見ることができなくなりますが、PTAとして60周年記念行事や、改築中のPTA活動など生徒や保護者が楽しく安心な学校生活を送れるように学校側と協力しながら、乗り越えていきたいと思えます。



東京都立 府中西高等学校

西部南地区

府中市

東京都立 福生高等学校

西部北地区

福生市

福生高校は、青梅線福生駅から徒歩約13分、約800人が通う全日制普通科の高校です。文武両道をモットーに掲げ、勉強だけでなく部活動でも運動部・文化部問わず好成績を残しております。生徒は性別・学年を超え仲が良く、学校行事に力を併せ取り組んでいます。そんな子供たちを、教職員、保護者、地域が一体となり応援している学校です。9月に開催される文化祭では、卒業生、卒業生の保護者だけでなく、近隣住民も来校されとても賑やかです。中庭には美術部が中心となって作成した巨大貼り絵が飾られます。毎年写真を撮りに訪れる方もおられるほどの力作です。



東京都立 町田工業高等学校

西部南地区

町田市

町田工業高校は、町田市にある、創立50年以上の歴史と伝統を誇る工業高校です。生徒数は男女約500名で、女子は少ないですが各学年に35～40名程度在籍しています。さて、我が校は、平成13年の学科改編により都立で唯一、「総合情報科」だけの新たなタイプの工業高校に生まれ変わりました。総合情報科とは、IT(情報技術)社会に対応した専門学科です。「情報」「工業」に関連する様々な分野の知識・技術を学びます。生徒に高度情報化社会に対応する知識・技能を育成するとともに、総合的な『考える力』をつけて卒業させる学校を目指しています。平成16年の系列改編により、現在は「情報デザイン」、「アプリケーション」、「情報システム」、「電気システム」、「機械システム」の5系列となり、進展著しい情報化社会を担う人材を「モノづくり」と「コトづくり」を通して育成しています。PTAの組織は、会長1名、副会長3名、書記3名、会計3名、会計監査2名の本部役員と、文化研修部15名、広報部15名になります。活動としては、体育祭やマラソン大会での飲み物提供、文化祭での食品販売、広報誌を年に3回発行、バス研修旅行、講習親睦会、卒業式後の茶話会などなど…。役員になられた皆さん、和気藹々と楽しく活動しています。学校での子ども達の様子も知ることができ、保護者同士や先生方との繋がりもできます。出会いに感謝し、人との繋がりを大切に、学校や子ども達のために少しでもお役に立てたらと思いつつ、日々活動しております。

東京都立 **松が谷高等学校**

西部南地区

八王子市

東京都立 **南平高等学校**

西部南地区

日野市

南平高校は、日野市南平にある全日制普通科の学校です。通称は「南平（ナンペイ）」。
最寄りの京王線南平駅からは、長い坂を上り徒歩で約6分です。多摩動物公園が隣接しており、自然豊かな環境にあります。

創立以来ノーチャイム制を実施しており、生徒の日常生活における自己管理能力を高めています。

毎年9月には「葵陵祭」と呼ばれる文化祭と体育祭が行われ、たくさんの来場者で賑わいます。
PTAの組織は、会長1名、副会長3名、書記2名、会計2名、会計監査2名、顧問1名（前年度役員）学年委員16名×3、広報部24名、文化部24名で構成されています。

「南平高校応援団」をスローガンに掲げ、1年を通じて様々な活動を行っています。
学年委員では、葵陵祭での飲み物提供や茶話会の運営、卒業生への記念品の選定と卒業を祝う会の運営などを行っています。

広報部では、年3回の広報誌の発行、各行事での撮影取材など担当に分かれて行っています。
文化部では、文化祭での手作り講座の運営、校外研修の運営も行っています。

その他にも、1学年の保護者を対象にした行事サポーターの募集、進路指導説明会や講演会など、学校と共催で行っています。昨年度は、柔道着リサイクルも行いました。

「できることをできるときに」を合言葉に、より多くの保護者の皆さんに様々なかたちで参加をしていただけるPTAを目指しています！！

東京都立 美原高等学校

東部南地区

大田区

東京都立 三宅高等学校

島嶼地区

三宅村

東京都立 向丘高等学校

東部北地区

文京区

東京都立 武蔵丘高等学校

中部北地区

中野区

武蔵丘高校は、2020年に創立80周年を迎える全日制普通科の学校です。中野区にあり、西武池袋線富士見台駅と西武新宿線鷺ノ宮駅の間に位置しています。各学年8クラス40名編成で、男女比はほぼ半々です。

主な学校行事は、6月の体育祭、9月の武高祭（文化祭）、11月の英語暗誦大会、2月の合唱祭です。部活動もとても盛んで、学業と両立しながら日々目標に向けて頑張っています。

PTAは武陵会の名称で活動しており、『研修会』、『保護者と教師の集い』、『卒業を祝う会』の企画運営と広報誌の発行（年2回）、体育祭と武高祭でのドリンクサービスなどを行なっています。

『研修会』では、劇団四季の観劇や銀座まち歩きなど、保護者と教職員を対象に毎年様々な企画をしています。今年は12月に、ハーバリウム作り体験を予定しています。

『保護者と教師の集い』は、今年で34回目となる伝統行事です。今年は10月に「SNSへの写真や動画投稿～不安や心配ありませんか？～」というテーマで、学年を超えた保護者と先生方20名ほどのグループに分かれて意見交換を行ないます。どちらも保護者同士や先生方とのとても良い交流の場となっています。

東京都立 **武蔵野北高等学校**

西部北地区

武蔵野市

東京都立 **武蔵村山高等学校**

西部北地区

武蔵村山市

武蔵村山高校 PTA 活動は、本部をはじめ広報委員、学年委員、文化厚生委員、選考委員が協力し合い成り立っております。

体育祭では、学年委員が主体となって生徒や保護者の方へのドリンクサービスを行い
文化祭では、本部が名物の村高まんじゅうの販売を行ったり、文化厚生委員では今年度アロマ虫除けスプレー作製ブースを出しました。

例年、役員決めの際非常に難航しておりますがやってみると本当は楽しいと思ってもらえるような組織を目指して行きたいと思っております。

東京都立 目黒高等学校

中部南地区

目黒区

東京都立 山崎高等学校

西部南地区

町田市